THURSDAY, MAY 31, 1923. NO. 8464

The Japanese American News

第八千四百六十四號 【木曜日】 六正十二年五月卅一日

CALIFORNIA STATE LIBRARY

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 288
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. AEIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS
BRANCHES
DENVER FRESNO LOS ANGELES OAKLAND OGDEN PORTLAND
SACRAMENTO STOCKTON SAN JOSE SALT LAKE VACAVILLE WATSONVILLE

國語

日本語學校問題根本的調査

【一】

シアトルにある日本人會の教育委員會では、日本國語學校の利害得失に關する調査を爲すことに決定したが、大體左の五項に別けて調査を開始するといふ。

一、國語學校に通學する者と、せざる者との公立學校に於ける成績の比較

二、米國に成長した青年男女に對し、日本語教育の必要を認むるや否やを問合はすこと

三、前記の青年を雇用せる商店會社に問合はすこと

四、國語學校を中途に退學させ兒童を強國へ送り父兄に國語學校の利益を認むるや否やを問合はすこと

五、各地日會釜員に國語學校必要を認むるや又學校の現狀に贊成するや否やを問合はすこと

之は甚だ良い調査であつて、在米の日本人會あたりでも矢張り同樣、若しくは更に一層各方面に亘つた調査として、日本語學校の利害得失を根本的に究め、其方針を決定するがよいと思ふ。

【二】

日本語學校問題はシアトル方面で問題になつて居るのみならず、加州方面に於ても大きな問題の一つとなつてゐる。米人側では更に一層大きな問題と考へて、二年前の加州會では嚴重な取締法を制定し、今度の州會では更に一層嚴又學校の現狀に贊成するや否やを重な法案を可決し、七年後には全廢合はす」ことも良い。更に又改良の必要あらば其具體案をも徴すによい。

【五】

斯くて各方面の調査を終めて最後の歸着點を見出し、之に基づいて方針を立つべきである。然かも加州は華盛頓州と異り形勢は一層切迫してゐる。即ち州會通過の日本語學校取締案が知事の署名を經て公布されるならば、新らしく兒童の國語學校に入れる事が出來ず、現在居るものだけを教育する事が出來るに過ぎないから差し當ての應急策が必要な譯である。應急策としては第一に公立學校に日本語の科を設置し、西班牙語、佛蘭西語、其他の外國語と同樣に之を取扱ふこと、第二は各家庭で母に教ふること、之は可能性が十分にある思ふ。第二は各家庭で母に教ふること、之は何人も干渉するのは少ない、有志家が邦語教育を切望してゐる。即ち州會通過の問題として大局から見ての議論も無論緩まつて居らない。緩まつて居るのは、根本の調査を國語學校に入れる事が出來ず、現在居るものだけを教育する事が出來るに過ぎないから差し當ての應急策が必要な譯である。應急策としては第一に公立學校に日本語の科を設置し、西班牙語、佛蘭西語、其他の外國語と同樣に之を取扱ふこと、第二は各家庭で母に教ふること、之は可能性が十分にある思ふ。第二は各家庭で母に教ふること、之は何人も干渉するのは少ない、有志家が邦語教育を切望してゐる。即ち州會通過の問題として大局から見ての議論も無論緩まつて居らない。緩まつて居るのは、根本の調査を國語學校に入れる事が出來ず、現在居るものだけを教育する事が出來るに過ぎないから差し當ての應急策が必要な譯である。

【三】

吾人の思惟する處によれば第一の『國語學校に通學する者と、せざる者との公立學校に於ける成績の比較』は公立學校長、擔任教師等にも依頼して作製して貰ふ必要に在ると思ふ。第二は各家庭で母に教ふること、之は可能性が十分にあり、同一學童でも日本語學校親なり父兄なりが自分の子に教ふに通學してゐる間の成績と、通學を止めて後の成績との比較も必要であり、單に學業ばかりでなく、健康狀態、行狀等の比較報告を求むることも必要であらう。第二の『米國に成長した青年男女に對し日本語教育の必要を認むるや否や』に就ては大部分必要を認むるやうであらうが、現在のやうな學校では八年かけて教へたものは日本語の文字である為から、學習の速度は驚くべき程迅速で、米國で教へたものは日本では一年位で學習して了ふやうに見受けらるるから、米國で義務教育で終た頃、一年も日本へ留學させすべきかになれば、意見は無論多くの分れることであらうし、又そうした設備が現在の在米同胞の經濟的實力で可能なりや否やも問題であり、又そうした教師を求め得るやの問題であるからして、此もそうして中には形勢も自然開展して來るであらう。

第三の『前記の青年を雇用する商店會社に問合はすこと』とあるのは、日本語教育の必要を問はんとする外に、範圍程度に對する意見も求むる事と推測さるゝが、言語を換へて言へば、現在の國語學校の教ふる日本語が、實際上幾何の價値あるやを判定する材料になるものであるが故に、之は内外各方面の調査として、日本語學校の利害得失を根本的に究め、其方針を決定するがよいと思ふ。

【四】

『國語學校を中途に退學させ兒童を強國へ送た父兄に國語學校の利益を認むるや否やを問合はす』ことも良い。更に又改良の必要あらば其具體案をも徴すによい。

【五】

斯くて各方面の調査を終めて最後の歸着點を見出し、之に基づいて方針を立つべきである。然かも加州は華盛頓州と異り形勢は一層切迫してゐる。即ち州會通過の問題として大局から見ての議論も無論緩まつて居らない。緩まつて居るのは、根本の調査を國語學校に入れる事が出來ず、現在居るものだけを教育する事が出來るに過ぎないから差し當ての應急策が必要な譯である。應急策としては第一に公立學校に日本語の科を設置し、西班牙語、佛蘭西語、其他の外國語と同樣に之を取扱ふこと、第二は各家庭で母に教ふること、之は可能性が十分にある思ふ。第二は各家庭で母に教ふること、之は何人も干渉するのは少ない、有志家が邦語教育を切望してゐる。即ち州會通過の問題として大局から見ての議論も無論緩まつて居らない。緩まつて居るのは、根本の調査を國語學校に入れる事が出來ず、現在居るものだけを教育する事が出來るに過ぎないから差し當ての應急策が必要な譯である。

人の死

朝露生

◇この頃の樣な好天氣の午後にヤ一杯やるとか、竹刀をもつて相對する時、人間の心術が鏡にうつるが如くよくわかると云ふてゐる。同じ勝負でもあつても卑劣な勝ち方をしやうとして、眞にきたない負け方をやつたものもあるし、また男らしくも敵に充分の機會を與へて互角の力を出して長く戦ふ者もあり、つまり勝者とか云ふほどの人々でも、渡邊氏の撃剣觀から見ると、隨分氣の毒なまづい勝負をやつてゐたものもあつたと思ふと、氣の毒なやうな情ないやうな感にうたれる。

◇新聞の紙面にかこまれて、チラリホラリと浮世をたさらばしてゆく人々のうちに、ふと目につく、十七年前に一度遇つて話をしたのみで、その後二三度途中で相見たのみであるが忘れがたき當時の印象は、今もまあの大地震の時、浜原の茶園に避難した人々のうちに、テントを張り別居してゐた夫婦があつた。二人ともロバルト・インガソールの所説を敷衍して、意氣中にあつた多病だので、萬事甘い工合にゆかず、自分もこの頃はいたく健康をさこなしてゐると云ふて、さもインガソールの武器を高唱したインガソールの武器、その能辯なるベタアハーフが著振は、自由思想史の花形たるを現象であつて、インガソールのやうに氣にかける必要もあるまい、自分は『人間』を手本にせず、星を手本にせよ、急がず後れずに無限の旅をしてゐるといふ云ふた。(完)

◇今日の無神論はインガソールの遺氏の撃剣觀から見ると、隨分氣よりはもつと徹底した所まで進んあれば喜悦もある、千紫萬紅の模樣もあれば解脱もある、感傷もあり、右往左往の紛の狀況を逃べ、個々日本に於ては予期限は從來と同樣十ケ年にて此間は證書は御書換の必要なく其儘御持ちになれば利息は六ケ月毎に當方にて計算して元金に加へます、利息は定期預金と同じで御金が御入用の節は何時でも御支拂致します

桑港支店 桑港カリフォルニヤ街三一五番 電話サター一九六

◇キャソリックの十字利口運に云はあつた、氣の利いた所謂隠さんなさ、その無神論的口調をきひてハラハラしたものである。

◇渡邊氏は撃剣を人に教てゐたのこそである、例によつて臨面もなき壁八百、東洋の迷信仲間、人間の心術が鏡にうつるが如くよくわかると云ふてゐる、同じ勝負でもあつても卑劣な勝ち方をしやうとして、眞にきたない負け方をやつたものもあるし、また男らしくも敵に充分の機會を與へて互角の力を出して長く戦ふ者もあり、つまり勝者とか云ふほどの人々でも、渡邊氏の撃剣觀から見ると、隨分氣よりはもつと徹底した所まで進んあれば喜悦もある、千紫萬紅の模樣もあれば解脱もあり、感傷もあり、右往左往の紛の狀況を逃べ、個々日本に於ては予期限は從來と同樣十ケ年にて此間は證書は御書換の必要なく其儘御持ちになれば利息は六ケ月毎に當方にて計算して元金に加へます、利息は定期預金と同じで御金が御入用の節は何時でも御支拂致します

桑港支店 桑港カリフォルニヤ街三一五番 電話サター一九六

國境農業革命論

米墨國境視察の後に

土地を有せざる農民の悲哀

【七】

鷲津生

▲日本から此國に出稼の爲めに渡もなく、獨逸人、スカンデネビヤ人は其國の人となるといふ考へ方で、日本人諸君は直ちに排日問題を擦き出すかも知れぬ。しかし私に言はせると排に日本人は此國に浮腰になつたのである。

▲私が過去三十年來、日本人諸君の心持を察すると、時に變遷はあるが、大體に於て、其九分九厘は米國に於て御坐るやうだ。識者碎級然り、農民階級然りだ。これ等に取り込む主義は自由である。

▲我等は米國市民の爲めに土地を有せしむべきである。而して日系米國市民の教養を佳良にし一は米國の爲に報ぜ他は我等民族の繁榮を計るべきである。米國建國の精神は我等の心鏡に懸る、我等は米國建國の精神の爲めに我等の自由と就我等子々孫の繁榮を計らねばならぬ。排日派のセセラ笑ひなぞ氣にかけるに及ばぬ。(終)

▲加州土地法の改正案は千九百八年から起つた。此以前土地を所有した者は、百十三年土地法が制定せられてから、日本人は長足の進歩で土地を買ひ始めたのであつた。然らば排日問題は是迄の實驗からすると、日本人を驅逐する効果が無くして反つて日本人が土着永住の志を增さしめた史實である。

▲要するに排日問題が起つた爲めに日本人は浮腰になつたのである。

▲考へて見れば見るほど、日本及び在米日本人は是迄岐路に狂奔してゐた。我等は之れより懺悔して正道に入らねばならぬ。

▲外國に在つて民族の隆昌を計る妙策は、土地所有の基礎に立脚することである。それは平々凡々の申分ながら動かすべからざる妙策である。

▲土地は現在の加州法では日本人に持せない筈になつてゐる。けれども日系米國市民に買與ふることは自由である。

▲日本から此國に出稼の爲めに渡いと思ふ。心が此國に落附かぬ人が此國に居るのは本人のためにも無いのである。

▲そして其徹底とは外國に出た以上は其國の人となるといふ考へ方で、日本人諸君は直ちに排日問題を擦き出すかも知れぬ。しかし私に言はせると排に日本人は此國に浮腰になつたのである。

▲要するに排日問題が起つた爲めに日本人は浮腰になつたのである。

▲考へて見れば見るほど、日本及び在米日本人は是迄岐路に狂奔してゐた。我等は之れより懺悔して正道に入らねばならぬ。

▲外國に在つて民族の隆昌を計る妙策は、土地所有の基礎に立脚することである。それは平々凡々の申分ながら動かすべからざる妙策である。

▲土地は現在の加州法では日本人に持せない筈になつてゐる。けれども日系米國市民に買與ふることは自由である。

▲我等は米國市民の爲めに土地を有せしむべきである。而して日系米國市民の教養を佳良にし一は米國の爲に報ぜ他は我等民族の繁榮を計るべきである。米國建國の精神は我等の心鏡に懸る、我等は米國建國の精神の爲めに我等の自由と就我等子々孫の繁榮を計らねばならぬ。排日派のセセラ笑ひなぞ氣にかけるに及ばぬ。(終)

▲併し日本人は是迄の實驗からすると、日本人を驅逐する効果が無くして反つて日本人が土着永住の志を增さしめた史實である。

大陸電報 (五月三十日聯合通信)

米墨交渉圓滿進捗

近く承認問題協商に着手

米墨交渉兩國委員は廿八日夜墨國大統領オブレゴン氏と三時間に亘る協商を爲し兩國委員は協商經過を詳細に報告し尙今後採るべき兩國委員の交渉内容を打合せたるなりと之に對し大統領オブレゴン氏は滿足の意を表したり(墨都出發)

墨國土地開發案 米國委員ワーレン氏は卅日協商に於て國際公法論據上墨國土地開發及大農地區分法に就て米國政府の意見を陳述すべくこれに對し墨國側委員は現政府政見を答辯せん(同上)

主要問題 目下兩國委員の遭着せる主要問題は前地主に對する賠償問題にして之に對し大統領オブレゴン氏は廿九日現行農地法訂正案を聲明したり憲法廿七條地下權に關する紛爭は既に解決したるを以て兩國委員は米國の現オブレゴン政府承認の根本問題に就て交渉を重ねんと觀測さる(同上)

伊人殺害されしとの說 墨國公使館に於ては墨國リオ・グランデに於て卅六名の伊國人殺害されたりとの報道を否認しつつあるも同地發電報に依れば尠くとも五人の死體發見せられしとの報あり伊國外務省は近く破棄なる抗議を爲さんと目下詳報を待ちつつあり(羅馬發)

華盛頓電報 (五月三十日聯合通信)

大統領招魂祭演說

戰爭防遏英靈不滅を說く

大統領ハーディング氏はアーリントン招魂祭に列席し墓下五萬人の戰死者英靈に對し深甚の敬意を拂ひ米國は前に華府會議を召集し軍縮に盡す所ありしが吾人は今や戰爭の防遏の確信を獲得せざる可からず、吾人は戰爭を絕對に防遏する保障をなすを得ざるも國際紛爭の平和的解決は是をなし得べしと暗に國際裁判所提案の理由を示し祖國祭壇に尊き生命を犧牲にせる英靈は永久不滅なりと演說したり

白國君主謝電 白國アルバート陛下は大統領に謝電を寄せて白國は戰亂の爲に倒れたる勇敢なる米國兵英靈に對し深甚の感謝を表す

檢事總長の辭職說

共和黨政敵同氏排斥

檢事總長ドーチー氏は廿九日華府に歸り大統領ハーディング氏と何等か協議する所ありしが華府政界一般に近く氏の辭職を見るべく觀測しつつあり

共和黨政敵排斥 政府當局者及び本人は辭職說を否認しつつあるも氏の病氣は激務繼續を妨げべく又共和黨内氏の政敵は來年大統領改選運動に氏の出馬を好まざるを以て氏は早晩適當の後繼者を指示して辭職するに至るべく大統領協商はその辭職を内内に申出たるものと傳へらる

後補者 有候補者として現檢事副總長セーモアー氏或は前司職のゴッフ氏物色されつつありて愈々ドーチー氏辭職の上は兩候補者の椅子爭ひあるべし

極東關係電報 (五月三十日聯合通信)

日本船舶禁酒抗議

埴原大使を經て國務卿に

米國大審院船舶禁酒判決に基く米國領海内外國船舶禁酒法施行に對し日本政府は抗議通牒を華府駐在埴原大使を經て國務卿ヒューズ氏に宛廿九日發送したりと之に對し一日本海運業重鎭は若米國は外國船舶禁酒を斷行せば先づ條約改訂あるべきものと解釋し問題に就て今日まで特に重大視し來らずと聲明したり(東京發)

日米協會に移民問題

米教會幹事キューリック演說

米國聯合教會幹事シドニー・ギューリック氏は廿九日米協會に於て余は個人としては日本移民を排斥せざるも最近米國に於ける日本移民排斥熱は高潮に達し如何ともする能はざるに至れり若日本が米國と親交を維持せんと欲せば移民問題に就て米國と調停し米合衆國及び加州の既住日本移民に對する或程度の妥協を爲すは日本政府の最善の政策なりと信ずと論じたり(東京發)

外人二名釋放報道

米國陸軍少佐と英國商人

米國陸軍少佐ロバート・アレン氏英國マンチエスターの商人スミス氏の兩名釋放されたる旨曹莊より飛報あり(上海發)

米軍人武力干涉說を主張 山案抑留中の米國陸軍少佐ビンガー少佐は聯合通信社宛に意見書を寄し「我等は賊頭目等の性格を知り得たるを以て最早恐怖せず予は外國軍隊が武力干涉をなす外に賊徒を改悛せしむる途無しと信ず予時に警官の爲めに徹收せられたりせん事を希望す」(天津發)

上海在留外人大會を開く

外人釋放問題を協議せん

上海在留外國人の大集會六月一日金曜を以て租界に開かれ山東土匪問題と抑留外人釋放問題につき協議する所あるべし(上海發)

賊頭目より好望なる回答

パウエル使者再び曹莊に來る

賊頭目よりの好望なる回答を持ちてジョン・パウエル氏廿九日夜再び山案より曹莊に達せり形勢は樂觀的なり(曹莊發)

歐洲關係電報 (五月三十日聯合通信)

佛國首相信任投票

内閣動搖を完全に喰止む

議會論戰過半數可決

前に上院強硬派審議權否認投票の爲に辭意を決し下院に於て對ルール政策に就て反對黨の破烈なる毀擊を受けつつありし佛國首相ポアンカレー氏は廿九日下院に臨み若氏の政策を飽迄も反對し佛國ルール占領費支出を否決せば辭職をなすべしと脅威し遂に五〇五對六七の過半數にて政府案可決に勝利を得內閣動搖の危急を完全に防ぎ止めたり(巴里發)

議會大論戰 政府反對黨領袖ターヂニ氏は政府案を極力反駁したるが其論旨は佛軍のルール占領は軍事、政治、經濟の三方面よりして獨逸制壓策をなさざる可からず首相ポアンカレー氏政策は單に經濟的方面なりと難じ二時間餘に亘り現政府彈劾に努め與黨之に應援し議會紛擾を極め幾度も議長の鐵槌を餘儀なくせしめたり首相ポアンカレー氏は頗る昂奮し若下院にして贊せざる余は直に辭職せんと脅威したり(同上)

首相巧に應戰 佛首相ポアンカレー氏はベルサイユ條約に論及し余は嘗て大統領として該條約に調印したるも當時の首相クレマンソー氏及ターヂュー兩氏の主として交渉起草に當りしに反し余は責任を負はずと巧に反對黨間責を回避したり(同上)

羅馬尼借欵可決 佛國下院は廿九日ルーマニヤ借欵一億萬法案を四二〇對一一五にて可決したるが反對黨は該借欵はルーマニヤ軍のベッサラビアに於ける露國人侵擊費を與ふるものと反駁せり(同上)

ルール暴動稍鎭靜

産業家賃金値上多數就働

ルール地帶共產黨暴動は田その結束を打破せられ稍靜穩に赴きつつあり共產黨暴動煽動者大多數は其要求に應じ資本家側賃金値上げを提出したるを以て工場に歸り就働するに至れり(伯林發)

暴動策源地 暴動策源地たるグルゼンキルヘン市に於て鐵山罷業者は大會を開き就働決議をなしたり極少數の掠奪暴動あるも市內一般に驚擾鎭靜に赴きつつあり、ドルトムンド市に於て三十日一時形勢不穩なりしも間もなく警官の爲に秩序回復せられたり(同上)

伯林警戒嚴重 ルール地帶の暴動伯林にも波及の傾向あり獨逸官憲は嚴重なる警戒をなし暴動を未然防禦に從事せり(同上)

英首相英米親善策

親交策は重要任務なりと

英國首相バルドウイン氏は卅日新聞記者に聲明書を寄せて「英米親交策は氏の年來の主張にして最も重要任務の一なり」と宣言したり(倫敦發)

希土單獨條約締結を欲す

英佛外交干涉を除外の爲

希土關係紛爭は近來會議協定に依り圓滿に解決したるも國內現政府轉覆及政府高官暗殺陰謀發覺せしたるも親交を維持せんと欲せば移民問題に就て米國と調停し米合衆國と親交を維持せんと欲せば移民問題に就て米國と調停し米合衆國ありてプラステリアス將軍は本日聲明したり、土國政府は土國と單獨條約を締結して爾後英佛外交干涉を除外せん事を欲しつつありと述べたり(アデン發)

萬國羅馬教會議 羅馬法王パイアス十一世は一九二五年に羅馬教會議を開催すべく決したりと傳へられたるが該會議は萬國基督教會議の集會なるにて千八百七十年佛戰爭以來中絕せるものにて羅馬法王は是を再たび爆彈沒收され及びワルソーに於て開催せんとし既に僧正に命じて會地選定を爲さしめつつありと(羅馬)

波政府轉覆陰謀 ワルソー特派員電に依れば波蘭政府轉覆及政府高官暗殺陰謀發覺せしと(倫敦發)

露汽車河に轉覆 英斯科特派員電によれば英斯科アムル急行列車クエン河に轉覆し四十人の死者百二十人の負傷者を出だしたりと(倫敦發)

米共產黨員追放 紐育アウレンバルグ氏以下四名は米國共產黨員として政府破壞嫌疑者として國外追放令を受けたり(シカゴ發)

激震死者千人 テヘラン發電に依れば波斯ヤーパット・ハイダリ町の强震の爲に死者千人、數村埋沒せりと(アラハバット發)

自動車王の豪語 自動車王フォード氏は來年度大統領改選に氏を立候補せんとする氣運米國中西部十九州に勢熱しつつありと聲明したり(デトロイ發)

希國米人に行賞 希臘政府は希臘人の小亞細亞撤退に當り救濟事業に盡瘁職務の爲に倒れたる米人五名に對し勳功賞を授與すると發表せり(アデン發)

愛蘭人二名處刑 先週愛蘭アゼンリーに於ける銀行强盜罪として マルフイ及オラークの二名は卅日愛蘭自由州官憲の爲に處刑せられたり(ダブリン發)

米資墺借欵交涉 墺太利と米國モルガン代表者間に本日墺太利借欵一億三千萬弗に關する米人代表者ルイ、ヨウ・モンドと二時間に亘る審議をなしたるがモンドの强力には流石のルイも如何ともし難き由にて遂に引分けとなつたり

ブ大學野球 昨年東部の雄球界の覇を得たブリンストン大學は今年覇統を奪はんとて昨日中川正平大學は今年覇統を奪はんとて昨日中川正平大學は今年覇統を奪はんとて昨日中川正平

前大統領ウイルソン氏
今夏加州に來遊
避暑の爲め六月中旬頃に

前大統領ウドロウ、ウイルソン氏は前記改選當時より健康勝れず一時は重態と傳へられたりしが其後漸次健康回復に勉めた結果近來は非常に回復し目下華盛頓の自邸に閉目月を送れる由なるが最近當地目下南加に在住のウイリアム、マカドウ氏夫妻もサンタバーバラ市に來り久し振にて水入らずの一家團欒の生活を『楽』にする由にて來遊することに決したる由にては前記改選當時より健康勝れず一女婿セーヤ博士夫妻は同市東アレラガ街二二一のポスリー氏邸を借入れ近く東部を出發し西行する筈なる由

米國政府が愈々
支那政府干渉か
ウード總督を支那に派遣し
ジョンソン大審院長が後任
候補者の一人なりしがハーディングの當選後比島總督に任命せられ

當港を出帆し一昨日扇尼剌に直行した米國軍用船トーマス號には大統領ハーディングより重大なる使命を帶びて渡比する比律賓大審院長を帶びて渡比する比律賓大審院長に擧がつたと世界大戰當時は政治的原因で歐洲に派遣せられざりしエリアス、フィンレー、ジョンソン氏が出發したる事は少からず當地の軍人間に議論の取沙汰されたることなるが果然昨日確聞する所によればジョンソン大審院長は現任比島總督レオナード、ウード大將の後任として

總督の重職
を總ざウード

大將は特別の使命を帶びて支那鐵道医徒事件に關聯して精細なる事件的調査を具體的に斷行するものと解釋され現に右秘密命令はジョンソン大審院長が携帶してゐる、出帆前ジョンソン氏は『余の臨時に總督に任命されたことはウード將軍の特別使命は勿論機密に屬するものなるが如しと、現在比島總督ウード將軍は一昨年の大統領選擧に共和黨より出

口を緘して
夫以上語らざ

りしに徴すればウード將軍の派遣はジョンソン氏の總督後任は少からず重大視されてゐる事である、聞く所に據れば支那鐵道支說は支那醫徒事件の擴大するに從ひ確實となり最近の狀態を重大視せるハーディング大統領及閣議は一日も早く將軍を支那に派遣することに決定した譯である、果してウード將軍の遣支が各國政府とあらかじめ諒解せる結果なるや將た又米國單獨で支那干渉なるやは明白ならざるが如しと、現在比島總督ウード將軍は一昨年の大統領選擧から當然公表さるものである』と

總督の後任として
候補者の一人なりしがハー

した米國軍用船トーマス號には大統領ハーディングの當選後比島總督に任命され銳意同島の統治に勉めの功績大いを帶びて渡比する比律賓大審院長に擧がつたと世界大戰當時は政治的原因で歐洲に派遣せられざりしエリアス、フィンレー、ジョンソン氏が出發したる事は少からず當地の軍人間に議論の取沙汰されたることなるが果然昨日確聞する所によればジョンソン大審院長は現任比島總督レオナード、ウード大將の後任として

總督の重職
を總ざウード

大將は特別の使命を帶びて支那鐵道医徒事件に關聯して精細なる事件的調査を具體的に斷行するものと解釋され現に右秘密命令はジョンソン大審院長が携帶してゐる、出帆前ジョンソン氏は『余の臨時に總督に任命されたことはウード將軍の特別使命は勿論機密に屬するものなるが如しと、現在比島總督ウード將軍は一昨年の大統領選擧から當然公表さるものである』と

口を緘して
夫以上語らざ

りしに徴すればウード將軍の派遣はジョンソン氏の總督後任は少からず重大視されてゐる事である、聞く所に據れば支那鐵道支說は支那醫徒事件の擴大するに從ひ確實となり最近の狀態を重大視せるハーディング大統領及閣議は一日も早く將軍を支那に派遣することに決定した譯である、果してウード將軍の遣支が各國政府とあらかじめ諒解せる結果なるや將た又米國單獨で支那干渉なるやは明白ならざるが如しと、現在比島總督ウード將軍は一昨年の大統領選擧に共和黨より出

同胞美術店
數軒の店窓に
惡戲書
支那人行爲か

市内グランド街日本美術店數軒のショーウイドーに一昨早朝日ペンキで『ヘル、ウイズ、ジャップ』と悪戲書をなしたるものあり、場所が場所だけに早朝通行人の注意を惹いた、何者の惡戲なるや目下

繰上げて來月開催の
學園協會定期總會
場所も櫻府より當市に變更し
種々と當面の重要問題を討議

北加日本語學園協會主催の定期總會は去る廿六日（月）並に十二日（火）の兩日當市基督教青年會は毎年月擧行する事となつて居り本年は櫻府にて開催さるるはずであつたが七月には英語の教員差出しに困難を來たしたので夫々各學園に右通知狀を發送し試驗が行はるるに對し講習會野氏は語る『本年は櫻府にて開催を在日會の肝煎にて當市に催さるる外學園の繼續に關し種々重要なる問題を控へて居る際ことは重大なる問題があることなれば各團體の重要な機關がある場所なる丈け早く是が對策を講ぜねばならぬことは當事者間の考へて便宜が多いので當市にて擧行する事に決した、時日を繰上げて開催せざるも同街の支那人經營のストーアには何等樂書をなさざりしに徴すれば多分支那人の惡戲ならんと一般の噂であるが其筋にも此報道を得たので目下極力探偵中なれば其内惡戲者の征伐をなすべしと

國旗半掲して
英靈を祭る
昨日の招魂祭

數日來の濃霧も晴れ野遊には絶好の日和なりしも昨日は桑港市民が都厳にメモリアルデーを過ごした官衙會社は休業し愛國義志に敬意を表し市内の戶毎に國旗を半掲し市民の大分は墓地を訪れて逝きし靈に花を捧げた午前十時頃太平洋艦隊旅艦カリフオルニアは金門灣外に出て艦上には壯嚴なる招魂祭の儀式をなし、軍人團の行列は十時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては一時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては一時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては一時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては一時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては一時頃ヴァンチスコンバールド街より出發しプレシデオの墓地で儀式を擧行した、金門公園にては

墨國は有望
實地踏査した
山村樣次郎氏來桑

墨國事情視察中であつた山村樣次郎氏は昨日南加中加經由來桑した目下王府に滯在中であるが同氏は前にも紹介した如く明治十八年に渡米した在米同胞の先輩で同胞齒村醫の元祖であるが十年前から比律賓に椰子を栽培し現在一萬英町を所有して居るが海外移殖民事業に興味を持ち今度墨國の事情を實地踏査した譯だが同國は將來大いに有望にて近く續まつた意見を發表する事になつたのも同樣の意味からです、今回の學園協會の人々の意向に依つて

講習會の根
本目的や學

園の繼續趣旨やに願る變更を加ふ達の出席を待つてゐます』と

石本男等が加州産
果物野菜を日本へ
輸入を計畫し既に一部實行
米國食料——宣傳の展覽會も開く
先達の高値

日本米の定期相場は一時鋼氣を示し居たが昨日に至り再び騰貴し卅五圓七十錢となつたが當地太平洋が今度も再び値上げを餘儀なくされる譯で一兩日中に同業者協議の上で發表する筈である、先づ穀付人は語る『一時卅四圓臺まで低下してゐた米百封度五弗卅五仙から五弗半位が再び強氣となり先達て以來の相場になる、日本米騰貴で加州代の在留同胞をして眞に立派な米國人から排斥される米國人から

寒心に耐へ
ぬ處で若し我次

式を在日會を通じて管内各地日會に通知する所ありたり

戰死者弔靈寄附
——日本人側よりも

昨日は招魂祭日であり一般市民は各大戰に戰没せし人々の靈を弔ふ為の他の手入れのため是れ等の勇士の他の手入れのため是れ等の勇士の寄附を仰ぎたいと郡上等裁判所並に市警察官選通達に同氏と日會に昨日依頼して來たが更に同氏と日會でとくと相談して確

日本米たゞ昂騰
卅五圓七十錢となつた
加州米活氣を帶ぶ

米國に居たこのある男爵石本憲吉氏日本の食料缺乏を補ふ一手段として米國殊に加州から果物や野菜等の品物は市價の約二割安で提供してゐる運送方法が完備してゐるのは新鮮且香氣と味さの日市内の日本人の見童か米人のそれに比して顏色が悪いのみ認めたのの先生にただした處日本人は牛乳を好まぬ明等の書類に猶不備の點あるよりの書類に猶不備の點あるよりを好まぬ申しました是等は願るを改善することなり其新書式を在日會を通じて管内各地日會に通知する所ありたり

戰死者弔靈寄附
——日本人側よりも

昨日は招魂祭日であり一般市民は各大戰に戰没せし人々の靈を弔ふ為の他の手入れのため是れ等の勇士の他の手入れのため是れ等の勇士の寄附を仰ぎたいと郡上等裁判所並に市警察官選通達に同氏と日會に昨日依頼して來たが更に同氏と日會でとくと相談して確

總領事館
諸書式改正
在留や呼寄諸證明
在日會に通知す

桑港總領事館にては從來使用し來たれる在留證明及び呼寄せ身分證明等の書類に猶不備の點あるよりこれを改善することなり其新書式を在日會を通じて管内各地日會に通知する所ありたり

獨逸語科開始
桑港公立學校

一昨日當市教育課會議の席で各公立學校に於いて獨逸語教授を許可することに衆議一決した結果世界大戰以來今日まで獨逸語を中止せしが愈々州教育局の許可が出て次第再び開始する由、因に教育課委員の一人なるメーブラグ夫人偶今獨逸語教授を再開されても教科書中に獨逸宣傳の箇處は當市

砂糖の食用
節約運動
暴騰から

一昨日當市教育課會議の席で各公立學校に於いて獨逸語教授を許可することに衆議一決した結果世界大戰以來今日まで獨逸語を中止せしが愈々州教育局の許可が出て次第再び開始する由、因に教育課委員の一人なるメーブラグ夫人偶今獨逸語教授を再開されても教科書中に獨逸宣傳の箇處は當市

獨逸國宣傳は不可許
桑港總領事館にて

獨逸國宣傳は不可許

繰上げて來月開催の
學園協會定期總會
場所も櫻府より當市に變更し
種々と當面の重要問題を討議

北加日本語學園協會主催の定期總會は去る廿六日（月）並に十二日（火）の兩日當市基督教青年會は毎年月擧行する事となつて居り本年は櫻府にて開催さるるはずであつたが七月には英語の教員差出しに困難を來たしたので夫々各學園に右通知狀を發送し試驗が行はるるに對し講習會野氏は語る『本年は櫻府にて開催を在日會の肝煎にて當市に催さるる外學園の繼續に關し種々重要なる問題を控へて居る際ことは重大なる問題があることなれば各團體の重要な機關がある場所なる丈け早く是が對策を講ぜねばならぬことは當事者間の考へて便宜が多いので當市にて擧行する事に決した、時日を繰上げて開催せざるも同街の支那人經營のストーアには何等樂書をなさざりしに徴すれば多分支那人の惡戲ならんと一般の噂であるが其筋にも此報道を得たので目下極力探偵中なれば其内惡戲者の征伐をなすべしと

墨國は有望
實地踏査した
山村樣次郎氏來桑

墨國事情視察中であつた山村樣次郎氏は昨日南加中加經由來桑した目下王府に滯在中であるが同氏は前にも紹介した如く明治十八年に渡米した在米同胞の先輩で同胞齒村醫の元祖であるが十年前から比律賓に椰子を栽培し現在一萬英町を所有して居るが海外移殖民事業に興味を持ち今度墨國の事情を實地踏査した譯だが同國は將來大いに有望にて近く續まつた意見を發表する事になつたのも同樣の意味からです、今回の學園協會の人々の意向に依つて

講習會の根
本目的や學

園の繼續趣旨やに願る變更を加ふ達の出席を待つてゐます』と

日本米たゞ昂騰
卅五圓七十錢となつた
加州米活氣を帶ぶ

米國に居たこのある男爵石本憲吉氏日本の食料缺乏を補ふ一手段として米國殊に加州から果物や野菜等の品物は市價の約二割安で提供してゐる運送方法が完備してゐるのは新鮮且香氣と味さの日市内の日本人の見童か米人のそれに比して顏色が悪いのみ認めたのの先生にただした處日本人は牛乳を好まぬ明等の書類に猶不備の點あるよりの書類に猶不備の點あるよりを好まぬ申しました是等は願るを改善することなり其新書式を在日會を通じて管内各地日會に通知する所ありたり

寒心に耐へ
ぬ處で若し我次

獨逸語科開始
桑港公立學校

一昨日當市教育課會議の席で各公立學校に於いて獨逸語教授を許可することに衆議一決した結果世界大戰以來今日まで獨逸語を中止せしが愈々州教育局の許可が出て次第再び開始する由、因に教育課委員の一人なるメーブラグ夫人偶今獨逸語教授を再開されても教科書中に獨逸宣傳の箇處は當市

砂糖の食用
節約運動
暴騰から

一昨日當市教育課會議の席で各公立學校に於いて獨逸語教授を許可することに衆議一決した結果世界大戰以來今日まで獨逸語を中止せしが愈々州教育局の許可が出て次第再び開始する由、因に教育課委員の一人なるメーブラグ夫人偶今獨逸語教授を再開されても教科書中に獨逸宣傳の箇處は當市

獨逸國宣傳は不可許
桑港總領事館にて

獨逸國宣傳は不可許

日本人街の小火

ゾリ街一六二白人の住宅より火曜日午後七時頃出火し直ち消防に努めたため屋根の上を少し燃焼して火を消し止めたが附近には同胞の住宅多く一時騒ぎであつた尚出火原因に就いては煙突より出たる火の子の飛散のためであるさ

安藤代議士出發

桑港中なりし革新倶樂部所屬衆議院議員東京朝日新聞編輯局長安藤正純氏は昨日午前八時發の列車で羅府に赴いた同市に三四日滞在の上ソートレーを經て市俄古紐育に至る來月廿六日出帆ホワイトラインのマジエスティックで渡英

日本人街の小火

ゾリ街一六二白人の住宅より火曜日午後七時頃出火し直ち消防に努めたため屋根の上を少し燃焼して火を消し止めたが附近には同胞の住宅多く一時騒ぎであつた尚出火原因に就いては煙突より出たる火の子の飛散のためであるさ

安藤代議士出發

桑港中なりし革新倶樂部所屬衆議院議員東京朝日新聞編輯局長安藤正純氏は昨日午前八時發の列車で羅府に赴いた同市に三四日滞在の上ソートレーを經て市俄古紐育に至る來月廿六日出帆ホワイトラインのマジエスティックで渡英

華族樣のパン屋さん
土岐子爵が來桑
パン屋を起して食料問題の
——解決に當つた人——
其宣傳を
やつたこの事、

二三年前東京の諸新聞が『華族樣同じである麵麭食を共に禁ずるのはパン屋さんに盛んに書き立てたのでなかつたら要するに之も有名な主人公の子爵理學士土岐章氏が無實の法律に終るより外はありまい今便大洋丸でも丸で所謂すまい殊に面白いのはイーストやホップスこりバレス、ホテルに顧客を失ひ仕方なくこれを材料として所謂の自室におさまれる英字夕刊新聞間の記者連に語りかけて話の糸を繰出し『私は自分の專門でもあり且米が段々

不足を告げ
て高くなるこの

此際是非共日本の生活改善の前提として食料問題を解決せねばならぬと考へ約二年計り以前東京に麵麭の製造會社を作つたのでした然し原理は本で知つてゐても其の實際に至つては矢はり海外に出て研究すべき必要があるを覺り昨年日本を出て歐米各國に於ける工場を見て來た譯です旅行中財界不振で不慣このために昨年十二月會社は私共の手から引れることが出來ず移つて了ひましたが會社の目的を達する上から云へば却て幸かも知れません米國は僅二ヶ月計りでしたが十年位以前獨逸で發見された方法が實際に適用しフライシマンの紐育郊外に於ける工場等一日六十噸からの

製造能力を
有してゐるまし

た其れと同時に潜藏でもあり且非常な矛盾撞着でもあるのは此國の禁酒こ云ふ事で例へ知何に政府が非難を免れる爲めに應募者を二

寫眞
ンズー
愈々之れから
在米同胞のカメラ狂は
本社競技會で油が乘る
在米同胞の『文展』

山や海に親むシーズンが近づいて來た、之から愈々寫眞のシーズンに入る譯、本社では本年の事の一つである寫眞競技會を本年も催すこと別項社告の如くである

石の上
にも三年さいふ言

葉のある如く本社主催の競技會は第三回目となつた本年は從來も聊か形式を替へて意義のある競技會としたい考へから從來附一なこは其部類に屬するものと見られる、既に此種の人々は本年も大なる抱負を持つて、ひさへあれば鑑賞の探索なこに忙

素人連
に解放する譯、之

れがため前者は多少規定もあるが後者は極力自由にしてゐる、第一回第二回の經驗からして素人寫眞に優秀な思はるるものも澤山に見出し得る、先づ昨年の競技會で入賞したものや選外佳作第一なこは其部類に屬するものと見られる、既に此種の人々は本年も大なる抱負を持つて、ひさへあれば鑑賞の探索なこに忙

素人連
に解放する譯、之

れがため前者は多少規定もあるが後者は極力自由にしてゐる、第一回第二回の經驗からして素人寫眞に優秀な思はるるものも澤山に見出し得る、先づ昨年の競技會で入賞したものや選外佳作第

上下一般
に佛國に對する敵

愾心は非常なもので幼年者も知ら

愈々之れから
在米同胞のカメラ狂は
本社競技會で油が乘る
在米同胞の『文展』

山や海に親むシーズンが近づいて來た、之から愈々寫眞のシーズンに入る譯、本社では本年の事の一つである寫眞競技會を本年も催すこと別項社告の如くである

石の上
にも三年さいふ言

葉のある如く本社主催の競技會は第三回目となつた本年は從來も聊か形式を替へて意義のある競技會としたい考へから從來附一なこは其部類に屬するものと見られる、既に此種の人々は本年も大なる抱負を持つて、ひさへあれば鑑賞の探索なこに忙

素人連
に解放する譯、之

れがため前者は多少規定もあるが後者は極力自由にしてゐる、第一回第二回の經驗からして素人寫眞に優秀な思はるるものも澤山に見出し得る、先づ昨年の競技會で入賞したものや選外佳作第

上下一般
に佛國に對する敵

愾心は非常なもので幼年者も知ら

バス鈎でふ賑

昨日の祭日の人出ベーカスビーチでバスが釣れるこ云ふ吉報が傳されたので是れなら近く良いこあつて昨日の祭日を幸にゾロ〳〵こ太公望連が早朝から押し掛け各くの案分達も一番長く滞在し從つて研究する機會もありましたがカイザーの全盛時代の教育方面の制度設備は今は資金の點に於て其儘立腐れの氣味で昔を思はせるばかりである

人格教育
——英國の長所
設備立腐れ氣味の獨逸
文部省——最初の派遣校長
芥川、本多兩校長の視察談

文部省海外視察研究員として歐洲校長芥川梅次郎兩氏は『私旅行を經て來桑六月五日出帆の大洋から歐洲に渡つたが、文部省派遣校長横濱學務委員兼青木青年修養所長本多惠學氏及び神戸高等小學

病原不明で研究中の加州葡萄の病害（二）

時には甚大の損害を與へる降雨灌漑及び收量との關係

實施すべき豫防法

然し灌漑と收量が病害に關係あるが普通以下であるもなさが見當つたこの推定が果たして當つてをるとすればそれは或程度まで自由に加減が出來るのである。今までの經驗によると葡萄のカリホルニア、デジーズのために枯死するのは降雨が潤澤でありて異常に豐産であつたのち數年間續いて降雨が稀少であるところの不幸に遇ふのである

豫防及び治療

葡萄の生産量が制限されたならそのブルーニングは短しとなりてこの病害の原因に關する觀察が誤りでないとすればこれを豫防法は自然株の精力貯藏養分等に比例して生産量を制限するにあり。秋期かつたなら或は加減及びサンタ、收穫後に葡萄園を見まはりてもし悲運に際會しないとも限らない徵候の現れたもの又は生長

ミーゼルスの程度なれば翌年までには全快した例もかなりある。しかしこれ等の手入れが思ふやうにやれなかつたなら或は加減及びサンタ、都地方の如く葡萄園全滅の悲運に際會しないとも限らない

桑港市場＝農産物

五月三十日（水曜日）

キャンタローブ

貨車明日着

苺下落す

▲キャンタローブ下落 本日百十九クレート入荷したが取引少くれど朝十時迄開場したるが入荷は何れも減少しなかつた

▲キャンタローブ下落 本日百十九クレート入荷したが取引少く市價下落しボニース四斤、スタンダード、フラット一弗七十五仙となれり

▲瓜貨車明日着 帝國平原よりキャンタローブの貨車明日始めて入荷すべく市價は更に下落すべく豫想さる

▲苺霜風祭日のためとて小賣店休業の爲の多く苺の買手も少く下落したり併して入荷も減少し三百九十一チエストなりき

▲入荷分量 本日右の外エキスプレスにてフイツグス二十箱、スコツシ四百十三箱、トメート二百五十一箱、ペツパー五箱、エグプラント廿一箱、キューカンバー廿三箱、プラム五十一箱、チエリー二百八十九箱、ピーチ五十九箱、ピンズ百五十一箱、ピース九箱等なり

加州米相場

（大口取引）（直渡し）（卸値）
品目 一俵（百封度）値

〔加州産白米〕

ファンシー	四、八五仙
チヨイス同	四、六五仙
ファンシー同碎米	三、二〇〇
チヨイス同	三、〇〇〇
ぬか附上等五	五、五〇〇
五、三七半	
ブルーン	四、二五—四、三七半
早稻米	四、二五—四、三七半

ビンズ相場

▲ラージホワイト七弗より七弗十仙▲スモールホワイト七弗より七弗十仙▲ピンク五弗四十仙▲ブラウン五弗五十仙▲レッドキツドネー七弗半より七弗六十仙▲エツチビー・ライマ十弗より十弗十五仙▲カリフオルニヤレツド五弗より五弗十仙▲ライマ八仙▲ローガンベリー十仙より七十仙

▲キャンタローブ 帝國平原産スタンダード五弗ポニース四弗より四弗七十五仙▲フラツト一弗七十五仙▲ハネデユー一クレート三弗より一弗半

果實類

▲モンズ 一封度八仙より十仙▲ピーチ 一弗七十一弗より一弗廿五仙上等一封度三弗より三弗

▲アプリカツト・小箱（ピーチ箱）一弗より一弗五十仙羅府ラグボ一弗より二弗二十五仙

▲フイツグス 一箱一弗より一弗七十五仙一封度プラツク四仙より五仙

▲入荷分量 本日右の外エキスプレスにてフイツグス二十箱、スコツシ四百十三箱、トメート二百五十一箱、ペツパー五箱、エグプラント廿一箱、キューカンバー廿三箱、プラム五十一箱、チエリー二百八十九箱、ピーチ五十九箱、ピンズ百五十一箱、ピース九箱等なり

▲枇杷 一封度八仙より十仙

▲蜜柑 箱二弗半より三弗七十五仙（牛箱）

▲アボカドス（ダズン）加州産六仙（一封度）

▲ネーブル 八十個入二仙より八弗タセテ六仙半より八仙

▲オレンヂ 四百個入三弗七十五仙百廿個入四弗廿五仙百五十個入四弗七十五仙百七十個入四弗廿五仙五弗半ポレンシヤ

▲レモン 一箱チヨイス四弗半より六弗半ファンシー六弗廿五仙

▲グレープフルーツ 一箱加州産三弗より四弗廿五仙

▲アツプル ニユタン一弗半より一弗七十五仙二弗二等品七十五仙より一弗ワイン サツプ一弗七十五仙より二弗半

▲バナナ 一房東部七弗半より八弗半

▲ストロベリ 一クレート一弗十五仙より一弗三十仙一ドロア六十仙より六十五仙一ドロア六十五仙

▲ラスベリ 半嶋産一ドロア六十仙

▲グースベリ 一封度十仙より十二仙

▲ブラツクベリ 一ドロア五十仙

▲ローガンベリー 一ドロア一六十仙より七十仙

▲キャンタローブ 帝國平原産スタンダード五弗ポニース四弗より四弗七十五仙

▲フイツグス 一箱一弗より一弗七十五仙

▲ハネデユー 一クレート三弗より一弗半

▲西瓜 一封度二仙半より五仙

▲アスパラガス 一封度二等品五仙より七仙フイルドラン七仙より十仙

▲ハネデユー 一クレート三弗より一弗半

▲西瓜 一封度二仙半より五仙

▲アスパラガス 一封度二等品五仙より七仙フイルドラン七仙より十仙

▲帝國平原産 一箱一弗より一弗半

▲スコツシ サンマー一クレート廿五箱平原産一弗七十五仙より二弗

▲ペツパー 一封度ベル六仙より八仙ベカスフイルド産十二仙半

▲リ四仙より六仙

▲アーチチヨークス クレート五弗より八弗

▲ポテトー 一袋河下一弗廿五仙二仙半より三仙

▲甘藷 一箱三弗廿五仙半より四弗墨國ナ

▲エンジーネール 五仙半より六仙

▲グレープフルツ十二仙 帝國平原産一封度七仙より十二仙

▲ルード産二十仙

▲キャベツ 一袋一弗廿五仙より一弗半

▲ガーリツク 一封度六仙より十仙

▲トメート 墨國産箱一弗廿五仙より一弗半帝國平原産一クレート廿五箱平原産一弗七十五仙より二弗

▲アニオン 河下産番一封度三仙

▲ペツパー 一袋一弗七十五仙より一弗半

▲新物 一袋六十五仙一クレート一弗九十仙コーチチエラ平原産一クレート一弗半より二弗五十仙

▲グリンアニオン 一箱一弗より一弗半

▲ビンズ ストリング十仙より十二仙ウンタツキツンガ十仙半より十四仙キツキツ十五仙より十仙

▲ピース 一封度八仙より十一仙

▲セロリ 一クレート南加産九弗より一弗半

▲カリフラワー 一ダズン七十五仙より一弗廿五仙一封度三仙より三仙半

▲キャベツ 一レート、ドライ一弗五十より二弗二十五仙

▲エンダイブ フレンチ一封度廿仙より四十仙

▲ルバーブ 一封度帝國平原産十仙より十五仙

▲スピニチ 一封度三仙より四仙一箱一弗半ワツトン産二弗

▲ワツトン 一封度三仙より四仙半ワツトン産二弗

▲胡瓜 フラツト一弗二十五仙ラクボツクス一弗半より二弗大箱二弗六十五仙より二弗大箱二弗六十五仙より五十仙

▲マシルーム 一封度二十五仙より五十仙

▲パタート 一袋一弗廿五仙十七仙

▲チース 加州フラツトアンシ二十二仙

▲鷄卵 フレツシエキストラ廿三仙エキストラプレツ二十七仙半アンダーサイズ二十二仙

▲ターキー ドレツスド一封度二十四仙より二十八仙二等品十八仙より二十二仙

▲鶏肉 レグホン（若）二封度より四十八仙

▲鶏肉 レグホン（若）二封度より四十八仙

▲鶏肉 レグホン（若）二封度より三封度（ヘンス）二十九仙より二十一仙

桑港市場＝魚類

▲秀逸十客（賞金各一弗）

松翠 羅蔚
羅や病後の妹の夏姿 筑猫子
旭を浴びて羅の人垣づたひ 桑港 抜山
羅の裾打ち拂ひ通りけり 同
羅や冷菓に語る一頼 山亭
師齡せば羅俤しぬ塔の影 射陽
羅や夕卓子に向き合へる 櫻井 銀鳥
羅に輕き心を衡 蟲器 布市 五仙
羅の妹脊高し並び見る 羅府
羅や電車降り行く野道かな 同
羅や蝶々の如く舞ひにけり 同
羅や半身傘に隱しけり 同
羅を脱ぐ灯に來る虫のあり 同
羅を着て嬉れしさにけり 同
羅に蜥蜴這はせて巴里女 梨花女
羅に更へて病後の妻優し 三海風
石段に曳く羅や樹々の影 瓢亭
羅や楢洩る月の石疊 同

第二回記念懸賞募集俳句

百句選「羅」（應募者百一名 總句數七百九）

—〔入選 其二〕—

羅をふわと脱ぎたる廢椅子 射陽
羅やエプロンかけて薔薇を剪る 同
羅にうち交り行く泳ぎ服 同
羅を自慢落に着てガム噛める 同
羅を經ひ集へる母の會 天園
羅や流れ子供等に羅着せて舞はせけり 同
羅や蝶々の如く舞ひにけり 松翠
羅や半身傘に隱しけり 同
羅を脱ぐ灯に來る虫のあり 同
羅を着て嬉れしさにけり 同
羅に蜥蜴這はせて巴里女 梨花女
羅に更へて病後の妻優し 三海風
石段に曳く羅や樹々の影 瓢亭
羅や楢洩る月の石疊 同

選句に就て

怡土雨

▲今回は是非百句を拔いて與れとの注文であつた。そして天位一句、地位二句、人位三句及び秀逸十句編入すると云ふことであるが、私は地位二句、人位三句及び秀逸十句を選拔して與れとの事である。無理な注文である。之を平常の募集素人氏の手に依つて編まれて居る句に見るに入選句は約一割編に相當して居るが、それも無理算段をしてしてこの言は或奬勵的に採つたのであつて、その中には無論安價な句も數多介在して居る、それに比較して今回の應募句數は七百餘句であるから、其中から百句を選出することは必然至難の業であらねばならぬ。昔し注文に逆つて立派に百句を選ぶことは不可能だが、それは單に數を合せた丈けの事で、金玉もあれば無論瓦礫もある、甚だ味を選べるが、然るに之を近刊の螢蛙會句集に入れると云ふことであるが、私は決して無理な注文でもなく、素人氏の作品を選拔するに當つて、過去十年間を通じて集つた數萬句の中から各選者の句集に採用されたものであつて、それを地人二句で御免を願つた。さてこの基金として後日有用の資に供する事に決したしました次第を一般投句者に御了解を乞ふ

▲入賞者に就て 今回の賞者は住所不明の方と、住所、姓名を本會まで御通知ありと雖も、其上に於て早速賞金を贈呈すべし

▲それから天地人六句の選拔も之に又難問題である、それも佳作が澤山ある場合は易々たるものであるが、今回の樣な凶作では迚も憂來なかつたが、若之をしも注文通りに無理して採るとなれば愈々曖昧なものに成て地も人も同等に扱はねばならぬ事になる、かう言ふことは選者の立場として到底堪り得べきもので、ここで注文に反して天位一句を選ぶ事は本會の意向も既に斯くの通りなれば不本意ながら遂に本會の意向に反して、その中から各選者の意向を尊重して選拔した次第である。

蟬・蛙會便り

◆拔山

△覇者の榮冠 愈々本日最後の發表によつて各自努力した第二百回應募句の幕は閉ぢた、第二に選者の勞を謝すと共に貴重なる紙面を割愛して貰つた日米紙御繼續を以て充たされしは喜ぶべき現象である。今回の第一位射陽子、第二位銀鳥子、第三位人人子の順に位を占めの二位射陽子は何れも頃に猛客運動を採り松翠、筑猫子、抜山の四子各一點を收め、入選數の最高者は射陽子となる。

△一言御斷り 上記の發表によつて既定の中より二等一名、三等二名だけ入賞者が無くなつた事は毛頭だ遺憾である。私の苦心した處であり、寧ろ其餘金を全部の當選者に割當るの至當ならんかと熟考したけれども、選者の意向も既に斯くの通りなれば不本意ながら遂に本會の基金として後日有用の資に供する事に決したしました次第を一般投句者に御了解を乞ふ

△入賞者に就て 今回の賞者は住所不明の方と、住所、姓名を本會まで御通知ありと雖も、其上に於て早速賞金を贈呈すべし

野菜類

ヨ七弗廿五仙より七弗半▲プラツケー四弗四十仙メ四弗五十仙

北島茂之助氏の葬儀

ロスアンゼルス

右住所知りたし 日米新聞社

御禮廣告

故 夏代 逆縁の際は御多忙中に拘らず遠路御參葬下され且つ香奠香花を賜はり御厚志難有奉謝候一々拜趨御禮申述べきの處取敢ず御禮申述可き筈の處取込中乍略儀以紙上厚く御禮申上候

五月卅日 桑港

夫 山根達一
長男 信力
長女 子
親戚 永田仙次郎
桑港 廣島縣人會
友人一同

御禮廣告

故 米人 逆縁の際は御多忙中にも拘らず遠路御參葬被下且つ香奠香花を賜はり御厚志難有奉謝候一々拜趨御禮申述べきの處取敢ず御禮申上候

五月廿九日 オークランド

父 竹下仁右衛門
母 愛子
友人 伊丹丈四郎 堀田要之助 上原尚秀 北村嘉久藏 古田芳三郎 外田濱三 同

死亡廣告

父 與太郎 機敏日來病氣ランクリン病院に入院治療中の處樂石効なく二十九日午前五時遂に死亡仕候間尋知諸君に謹告仕り候

追て葬儀は五月三十一日午前十一時マーチン葬儀社に於て執行仕り候

五月廿九日

長男 堀内丑郎 中村驢夫 中田長次郎 中村寅次郎 川口牧幹 男逸郎 宮下重義 マーキユリー洗濯所

御禮廣告

故 高橋勇 逆縁の際は御多忙中遠路御會葬被下御厚志奉感謝候一々拜趨御禮申上る筈の處取込中乍略儀以紙上御禮申述候

五月卅一日

友人 スタクトン チク 松永市藏 坪島 深野木水右衛門

御禮廣告

故 ハナ子 逆縁の際は御多忙中にも不拘遠路御會葬被下且つ香奠香花等御惠贈に預り御厚情奉謝候一々拜趨御禮申述る筈の處取込中に付乍略儀以紙上厚く御禮申上る

五月十九日

パイセリア

夫 長井巳義
親戚 瀧園次
山口庄太郎
ツラレ郡佛教會 坪井良吉
武司晴夫
松尾敏
重富留次郎
有江正次郎
外友人一同

HOLLISTER SEED CO.
P. O. Box 715 Hollister, Calif.

レタス種子（其他各種）

當園の經營僅か十九年間

◎ロスアンゼルス
◎ニューヨーク

レタス栽培法及び代價表は無代進呈

◎種子物の本場

北米加州ホリスター
ホリスター種物
グローアー

山中丈吉 主園

清遊は山に海邊に
御支度は是非堀商會へ

東一街の美觀新裝を整へた當店を御一覽下さい
涼し相な色。粋な柄。何品でも流行の魁は堀商會です
如何ゐ内部の整頓したる高尚且つ優美其の買心地のよいことは實に理想的デパートメント、ストーアゐなりました

弊店の設備と特長

ベースメント 今回改築と共に廣大のベースメントを開設し大型物（例へばベツド、トロンコの類）勞働用品（例へばオバシヤツ、カーキーパンツ類）其他見切品澤山陳列してあります

休憩所 店内のバルカニーに設け蓄音機新聞雜誌其他娯樂品を備へてありますから御來店の節は御自由に御休み下さい

手荷物預り所 の設備がありますから何品に不拘御自由に御預け下さい

買物の配達 御買物は何品に不拘市内は無料迅速に配達致しますから是非御利用下さい

羅府東第一街二三二
堀商會
電話 八二〇六〇七

商工黨組織宣言書

『實業同志會』と命名し

武藤山治氏より左の如く聲明

全國同感ノ諸氏ニ檄ス

宣言

人類歴史あり て以來社會の發達は生産の增加に伴ひ國家の繁榮は經濟の充實に懸ること東西史乘の明かに示す所なり從つて生産に關聯する經濟問題は實に一國政治の中樞たらざるべからず是を以て經濟的智識經驗を有する眞面目なる實業家の政治に關與することは國運隆昌のため極めて緊要なることに屬す然るに我國の實業家は由來政治に冷淡にして あれば卽ち政府國政に關與し國家の樹立に力を致さんとせず是れ吾人の最も遺憾とする所なり

斯くて我國の政治は所謂專門政治家に壟斷せらるるに至れり憲法發布以來茲に三十五年國民の多數は依然として政治的自覺なく政黨の弊害意を盡さず今に して 速に覺醒し黨弊を刷新するにあらずんば國家の前途まこと憂慮すべきものあらん

茲に於いて吾人相謀り實業同志會を組織し左記綱領に基き政治の革新を行ひ國運の發展を圖らんと欲す其の特に商工業の振興を主張し惡税の廢止を要求するは生産の增加が國利民福の基礎にして負擔の輕減が國力充實の要件なりと信ずればなり必ずしも階級的利益を代表するものにあらず時務の急なるを行ひて國家永遠の利益を增進せんと欲するなり

若夫國民全體の幸福を增進すべき社會的施設にして國費によるべき必要あるものに至つては吾人は進んで之れが實行に努力すべきは言ふを待たざるなり

今や吾人は既成政黨の外に立ち獨立して本會を組織するに至りたりと雖も素より現在の政黨到底頼むにたらずと思惟するに敢て好んで黨をたて爭ひを繁くせんとするものにあらず從つて他日我國の政界にして廓清せられ立憲政治の完全なる運用を見るに至らば吾人は欣然として本會を解散し各その主義を同じふする政黨に參加せんと欲するものなり

大正十二年四月廿三日

綱領

一、國民の自覺を促し純眞なる立憲政治を確立せんことを期す

一、公平の利益を無視する國家の保護及びえこれをなんがために なすべての講託及運動を排除し綱紀を振肅せんことを期す

一、着實卽健の氣風を振作し社會の發達を健實ならしめんことを期す

一、産業を振興し國家の基を礎業固ならしめんことを期す

一、財政行政を整理し國民の負擔を輕減せんことを期す

一、適切なる社會政策を實行し人心を安定せしめんことを期す

政策

一、實業家又は實業に非ざるも本會の綱領及び政策に贊成する同志の代議士を議會に送り黨弊を一掃すること

一、社會教育を盛んにし國民思想を啓導すること

一、高等教育の年限を短縮し活氣ためにいまの

一、ある人材の養成を圖ること

一、私學を奬勵し理、工、農、醫科以外の大學はなるべく之を私立たらしむること

一、吾人の運動は國民的運動なりこの運動がたまたま實業家に依り發起せられたるがため本會を以て實業家のみの團體なるが如く誤解せられざらんことを望む又世間には本會を以て政權を目的とする政黨と同一視するものあるも本會は現代の政黨政派に超越し政界を革新せんとする議會がその規定を多く命令又は行政官の裁量に委したる弊風を刷新すること

一、幣業稅、通行稅、醬油醸造稅織物消費稅其の他の惡稅を廢止すること

一、所謂稅につきては資本の集積妨害または個人に對しては本會は喜ん で之を提携すること

一、中央並に地方財政を緊縮し負擔の輕減を圖ること

一、殖民地會計其他特別會計の整理繁縮を行ふこと

一、預金部の資金運用方針を決定する機關を設くること

一、會計檢査制度に改革を加へ國庫の支出を有効にして經濟的なること

一、鐵道港灣治水等の繼續事業に對し、適當なる繰延を斷行すること

一、財政の民間經濟壓迫を排除すること

一、産業に對する國家の干渉を除去すること特に産業の國營に反對すること

一、特殊會社及特殊銀行の制度及び組織を改正すること

一、外交は對外經濟發展に重きを置き必要なる刷新を加ふること

一、通商條約を締結又は改訂し經濟的發展を便ならしむること

一、女官任用令を改正し人材登用の途を開くこと

一、行政組織の根本的改正を行ひ事務の簡捷、政費の節減を圖ること

一、鐵道は國有民營の制度に改むること

一、郵便電信の現制度に大刷新を施し就中電話の速通普及を可能ならしむること

一、海軍は華府會議の決定に基き之を縮少し新規計畫は國防の安全に必要なる限度に止むること

一、陸軍については國民的軍事教育を振興し常備軍を整理減少すること

一、傷病廢疾及老衰者の救濟制度を完全にすること

一、義務教育は其内容を充實すること共に德性の涵養に力を致す事

一、中小學校にてその學校限り退學する生徒のため實業補習科を設け最後の一年は各自好むところに從ひ專ら實業の講習を受けしむべきこと

實業同志會會長　武藤山治

工事を急ぐ　假御所御增築

八月末に竣成の豫定

愈外苑開放

攝政宮御婚儀の後に於て良子女王殿下の御同列の御所に決定した處御所はいま御增築御模樣の御所にて 御所の 内の庭園なども現在より却て御手狹になり通用門一帶の古木は全部學習院構内に移植するとなる御所は以上の如く御手に少い、これ地方出の女が少く狹なる御所に 御盛儀を御披露の宴會場となつて都會の女が大部を占めてること 澤氏は語つた

求職者は都會人が多い

女は樂な仕事を望んで女中になるな

昨春來農村の若い男女や夫婦者などが續々と上京して東京市の職業紹介所を訪ひ就職の世話を依頼する向が全求職者の殆ど三、四割を占める狀勢であつたのが昨今は正反對の傾向を示し求職者がメッキリ減少し地方人の求職者が遊び半分の都會の所謂智識階級者の就職希望が三、四割を占めるやうになつた其原因は平和博見物旁上京したその儀職につくさいふ向が多かつたゝめ農村が昨春より持ち直し自然落つくやうになつたとも原因して在來の番頭洋室を當多少の御模樣なるらしい、この頃では毎日三、四百人の求職者が殺到する有樣だ

滿洲の在留民が農村の不況等にも基因した

奉直戰爭開始の噂がしきりに流布されつつあるので滿洲の日本居留民等は非常の恐慌を起し五月二日奉天に於て各地商業會議所聯合大會を開き決議の結果を外務大臣宛に打電して來た其決議の內容は奉直間爭鬪の起らざる限り滿洲の人心が動搖しつつあるので此際日支兩國に甚大なる影響を及ぼすが故に速に平和裡に解決すべく斡旋して貰ひたい

加賀騷動

【三】

首謀事件の罪人

一龍齋貞山

さなかつたか』五『恐れながら、兩追々と集つて來た村の者が○意應斬りだんべね』△『首がねねいふぞ』○『其れぢやア黑鍬きにしてしまうのもてこざいまして、私共が茶番狂言を打つて釜りますが、其の後で私が酒が弱くもんだから酔潰れて其場で打倒れて終いました、夜中にフイと氣が附いて之ア面目ねねや、夜の明けねね中三日に一度は缺かした事はございませんでしたんで』小『フム、したつて其れから段々心易くなつて往つたんか有繰に申せ』『作恐れながら申し來たりして居る內に親の耳へ入り上げます、去年の九月笹井村の宮つてたまちが追ひ出されて其儘ズルく〜ベッタリに私の處へ入り込み和尚は天下晴ない處で夫婦になつて居る事が高手小手に打縛られて、乃で和尚が高手小手に打縛られて、其後から首が失なつて死んださいふ作右衛門の女房がピン〜〜達者で奉行所へ護送になるさいふ始末、元來此のたまちの父の宮部與左衛門さんの折合は至つて宜しかつたやうに見受けますが、此の夫婦仲さへ申しました、其の後でなれ御融走に預の別して惡易い者さか、近所に心當りはなかつたのであつて『作笹井の名主で宮さうせ今夜は遲いから泊つて行かの者は見ねね、察する所慕參にて來るやら、酔醒の水を呑ませるやら、大層親身に世話をして呉れたのではなからうか、その道彼の昔の世の中だから、名主にでもなつた心算で肩で風を切る、併し與左衛門もたまちには毎度酷い目に逢はせられますなつて たまちは一寸顔が良く生れ附いたのが因果で、肩上げが下りない內に男狂ひを始て、ごうも風船の樣に尻が輕くて仕方がムいません。

事を申しては ならん』『作『ヘエヘエ』『其れから段々心易くなつて往つたんか有繰に申せ』『作恐れながら申し來たりして居る內に親の耳へ入り上げます、去年の九月笹井村の宮つてたまちが追ひ出されて其儘ズルく〜ベッタリに私の處へ入り込み和尚は天下晴ない處で夫婦になつて居る事が高手小手に打縛られて、乃で和尚が高手小手に打縛られて、其後から首が失なつて死んださいふ作右衛門の女房がピン〜〜達者で奉行所へ護送になるさいふ始末、元來此のたまちの父の宮部與左衛門さんの折合は至つて宜しかつたやうに見受けますが、此の夫婦仲さへ申しました、其の後でなれ御融走に預の別して惡易い者さか、近所に心當りはなかつたのであつて『作笹井の名主で宮さうせ今夜は遲いから泊つて行かの者は見ねね、察する所慕參にて來るやら、酔醒の水を呑ませるやら、大層親身に世話をして呉れたのではなからうか、その道彼の昔の世の中だから、名主にでもなつた心算で肩で風を切る、併し與左衛門もたまちには毎度酷い目に逢はせられますなつて たまちは一寸顔が良く生れ附いたのが因果で、肩上げが下りない內に男狂ひを始て、ごうも風船の樣に尻が輕くて仕方がムいません。

『ヘエヘエ』『作『其方がまちを女房に致し、其れから段々心易くなつて往つたんか有繰に申せ』『作恐れながら申し來たりして居る內に親の耳へ入り上げます、去年の九月笹井村の宮つてたまちが追ひ出されて其儘ズルく〜ベッタリに私の處へ入り込み和尚は天下晴ない處で夫婦になつて居る事が高手小手に打縛られて、乃で和尚が高手小手に打縛られて、其後から首が失なつて死んださいふ作右衛門の女房がピン〜〜達者で奉行所へ護送になるさいふ始末、元來此のたまちの父の宮部與左衛門さんの折合は至つて宜しかつたやうに見受けますが、此の夫婦仲さへ申しました、其の後でなれ御融走に預の別して惡易い者さか、近所に心當りはなかつたのであつて『作笹井の名主で宮さうせ今夜は遲いから泊つて行かの者は見ねね、察する所慕參にて來るやら、酔醒の水を呑ませるやら、大層親身に世話をして呉れたのではなからうか、その道彼の昔の世の中だから、名主にでもなつた心算で肩で風を切る、併し與左衛門もたまちには毎度酷い目に逢はせられますなつて たまちは一寸顔が良く生れ附いたのが因果で、肩上げが下りない內に男狂ひを始て、ごうも風船の樣に尻が輕くて仕方がムいません。

『コレく〜、左樣な馳氣がまましい』『作『ヘエヘエ』『

本社主催第三 懸賞寫眞競技會

締切期日＝七月卅一日

在米同胞社會には最近寫眞趣味が非常なる勢ひで發達して來ました、素人寫眞と云つても藝術的方面にも甚だしい進歩發達を示し今や寫眞術は民衆的藝術として社會一般から歡迎されるやうになりました、本社は既に過去に於て二回の競技會を開催して多少とも斯界に寄與いたしましたが更に本年も引續いて競技會を開催することにしました、本年は應募者を二分して趣味の普及と藝術の向上の爲めに腕かを盡したい考です、奮つて各位の御出品あらんことを希望いたします

應募規定

一、課題＝隨意
一、應募者資格＝在米同胞に限る
第一部及び第二部の撰擇は應募者の隨意たること但し同一人にて兩部に應募し得ず
一、競技種別＝競技左の如
第一部　藝術を主とするもの
第二部　趣味を主とするもの（レコード、ピクチュアー）
此部は主に初歩の應募者の爲めに設けたものなれば印畫紙型及び寫紙は隨意たるも引伸さざること
一、出品枚數＝一人三枚以下にして本年一月一日以降に撮影したものにして何處の競技會にも出品せざるもの
一、出品宛名＝日米新聞社寫眞部競技係と宛名を記し各印畫寫紙裏面に課題と住所姓名及び撮影月（第一部出品にはレンズの種類及び撮影時間をも）を記入する
一、締切期日＝來る七月卅一日迄本社に同くやう發送すること但し競技出品印畫は一切返還せず
一、審査員及び展覽會等は追つて發表すべし

一九二三年五月廿四日

日米新聞社

一日前後して 兩艦入港

ロスアンゼルス（共日）

卅一日一日は羅日で廿九三十は散日歡迎

特務艦鷲見は廿七日夜十時半能登呂は廿八日午後二時半サンピドロに入港したが當地よりは芝崎代理領事、羅日報西沢記長出張し散港時よりは高橋領事出張歡迎打合せをなしたるが廿九、三十の兩日は何れも艦上陸、散港日會の案内に同地方を觀光し書餐の饗應をなし卅一日一日の兩日左の如く歡迎する旨に決し、午前八時散港出發自動車に分乘し兩市場見物日本人街に出で書餐を濟し正午再び自動車にて鰐園、パサデナ、ハリウッド公園、表者參集の豫定にて合同歡會にて日本人長老、組合連派の親睦會を開會の筈で各教會より牧師が代より午後四時迄途につく▲六月一日は此機會を利用し六月日夜日米親善會、二、三兩夜は表者宣傳の大集會開催の由

●兩艦小蒸汽着表（特務艦鷲見能登呂の陸上での聯絡小艇登着定期時間表）左の如し

▲サンピドロ港出發
午前八時　十時　午後一時　四時
▲特務艦鷲
午前七時卅分　九時卅分　午後一時卅分
▲能登呂
午前七時卅分　九時卅分　午後一時卅分
午前八時卅分　十時　午後一時　四時
▲特務艦鷲
午前八時卅分　十時卅分
午前七時卅分　九時卅分　午後一時卅分
午前八時卅分　十時卅分　午後一時卅分
午前八時卅分　十時卅分　午後一時卅分
午前八時卅分　十

サクラメント【廿日】

再渡米したが眼病故に

故國へ逆戻の今川氏

元フリーポートに在て農業を營む同地方の世話役として知られたる岡山縣人今川芳藏氏は數年前長女を伴ふて渡國し今回シャートル着の便船にて一等船客として再渡米したるより指折數へて見の來櫻を豫期したる舍第一家の喜びも水の泡となり今川氏は眼病故に上陸を拒絶され本日沙港發の便船にて送還される都合となりしとの報道の聞くや氣の毒の至り同氏は實着の農業家にて働き頃▲妻女に別れ其後再婚を勧められしことの一二回に止まらざりし樣子ながらなき妻に操を立て通し過れがたたみの一女を男手一つに赤子より養育したる苦心の程は知人の同情を禁ぜざりしところ數年前娘に成長したればと家事整理の爲め一時歸朝したりけるが今回單身にて渡米したるにトラホームなる小村雨氏の紹介なる野菜業者には千金にも比すべき價値あるなりと思ひ過ぎたるものの哀れな感じられて天道是か非かと叫びたくなる

一喜一憂の村雨

櫻に少許の損害で

野菜に惠澤

一昨廿八日の月曜夜かけて降廿九日の大雨の早朝に時ならぬまぼろし小村雨あり當市アメリカン果物會社支配人ウーデン氏の報によれば目下出荷盛りのチェリーに對し頗る少し許りの損害ありしのみこの侘し一件の雨は少量ながら秋作の種蒔期にある野菜業者には千金にも比すべき價値あるなりと

酒場での銃殺事件

加害者は女か男か？

オーヴン在住の農業家岡山縣人秀川元彦氏は去る廿八日の夕刻念にブラ酒場にてジョージ、レーモンド（ヨ）の男が銃殺された加害者はロー、スコット夫と呼ぶ三十八歳の怪しき職業の女か若くば女の所持した拳銃の引金をストリーなる男が引いて發砲したのか五里霧中にあるも殺されたレーモンドなる男は他の酒場のバーデンダーで喧嘩を止めんとし試みて奇禍を買つたものらしい何れも禁酒の水が葛藤の根蔕を激發したものとみられて居る

馬に蹴られ重傷

オーヴン在住の農業家岡山縣人秀川元彦氏は去る廿八日の夕刻念にブラ酒場にてジョージ、レーモンド（ヨ）の男が銃殺された加害者はロー、スコット夫と呼ぶ三十八歳の怪しき職業の女か若くば女の所持した拳銃の引金をストリーなる男が引いて發砲したのか五里霧中にあるも殺されたレーモンドなる男は他の酒場のバーデンダーで喧嘩を止めんとし試みて奇禍を買つたものらしい何れも禁酒の水が葛藤の根蔕を激發したものとみられて居る

●桑木路博氏歸朝　當市安藝商會の桑木路博氏は商用にて廿一日發年度の收穫物全部出荷濟みとなつて歸朝すべく昨夕ルイヴィル號にて歸朝のプレジデント、ウイルソン號にて歸朝すべく昨夕出桑したり

●日蓮一代記活寫興行　當市東京レーヤーにて日蓮上人一代記の活動寫眞を來る六月二日より三日の兩夜エル街參觀ホールにて興行する由なり

●寄附　上西多市氏は故バッソノ及タツノ七七忌相當配り物の代りに金二百弗を左の如く各團體へ寄附したりと

▲金四十弗櫻府佛教會▲金十弗櫻學園▲金十五弗櫻府日本人會▲金十弗廣嶋縣人會▲金十弗宛美以教會▲聖書學院▲日本基督教會▲救世軍▲金廿五弗バンリン佛教會▲金十五弗宛バンリン佛教會▲金十五弗宛バンリン學園▲フロリン佛教會▲ニューキャッスル日本學園

スタクトン【廿九日】

各委員決定の獨立祭

邦人も參加せん

倶樂部講元にて日蓮上人一代記の活動寫眞を來る六月二日より三日の兩夜エル街參觀ホールにて興行する由なり

●寄附　上西多市氏は故バッソノ及タツノ七七忌相當配り物の代りに金二百弗を左の如く各團體へ寄附したりと

▲金四十弗櫻府佛教會▲金十弗櫻學園▲金十五弗櫻府日本人會▲金十弗廣嶋縣人會▲金十弗宛美以教會▲聖書學院▲日本基督教會▲救世軍▲金廿五弗バンリン佛教會▲金十五弗宛バンリン學園▲フロリン佛教會▲ニューキャッスル日本學園

獨立祭の大々的に樣子を見て報道したる通り當市第二街は アイレーヤ▲音樂委員長ジャヤネル▲會計委員長ドイツ▲總務委員長ヒヤ▲運動委員長アーロン▲新聞及廣告委員長レーター▲行列委員長エドワーズ▲繼續委員長コッフィー

來る七月四日の獨立祭を大々的に活動寫眞で盛みすることを覺ゐ所であるが之れは新市制の第一歩として公認する狀市の前途を祝す意味に於ても未曾有の大盛儀であるとは一致する意見に置かれた彼等でも親達の監督が行屆かぬために不良少年となつたのであるあの親達は可愛い子の爲めを顧みずに起して悠々迫らざる內改良院に送らるるのを見て號泣したのであらうがツー、ローでつつ白人柔道試合に連戰連勝して日白人間に好評を博し居り一方サンテ少の樋上を壓倒する樋上立後れゆ氣味ありサンテル盛んに攻撃に出て樋上は四月以來帝國平原に於て對樋上は同人の日本遠征以來初めての柔道試合なれば大に興味を以て迎へられ定刻前已に滿員の盛況を呈

農作物收穫遲延

氣候寒冷の爲め

今日此頃の氣候の不順さは丸で春とは思ひならない程であるが昨日から特に冷氣然しく一般に降霜が氣候の不順さは丸で春とは思ひならない程であるが昨日から特に冷氣然しく一般に降霜が氣つかはれてる夫やこれやで農作物の生育遲々として進まず穀物や野菜果物類等に惡影響を及ぼして居る主意の如きも其例にもれない夫に十分の出荷を見る事は出來ない然し一方からいへば之れが却て當地方產主意の市價を調節する一方からいへば之れが却て當地方產主意の市價を調節する一方からいへば之れが却て當地方產主意の市價を調節する一方からいへば之れが却て當地方產主意の市價を調節する

●ヤマト運勝す　本日午後五時半計畫するのあり現にメーソン苺園の溝井直記氏は苺のあるに試植特に攻撃に出て殆ど常人の爲め疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

●ピーチデー大祭　來る六月二日の兩夜並七時より市內日本人の伏魔殿、淫祠教宗大本教、新派喜劇お及び新派大悲劇忘れ遺兒等の出荷が始まるから又忙しくなる

●出生　ジャーセー島十番熊本縣人阪口謙太氏方に廿七日長女出生正さ命名母子共に健全である

ワッソンビル【廿七日】

不良少年問題

父兄の注意喚起

廿九日の本欄で通信した「未恐ろしい少年の罪惡」は米人社會の出來ごとであるけれども一般の父兄にとりかかる不良少年の轍をふまない教訓を示すものである從來パシフィックグローブは子弟教養に理想的なタウンと認められてゐたに拘らず親達の注意が足らぬために活動寫眞で盛みすることを覺ゐ所であるが冒險小說で人のせぬことをやつてみたくなつた年上のものから入れ智惠されたりして竊盜少年ならざる譯だ日本人社會に比して遙に數頓した家庭良好なる周圍に置かれた彼等でも親達の監督が行屆かぬために不良少年となつたのであるあの親達は可愛い子の爲めを顧みずに起して悠々迫らざる內改良院に送らるるのを見て號泣したのであらうがツー、ローでつつ白人柔道試合に連戰連勝して日白人間に好評を博し居り一方サンテ少の樋上を壓倒する樋上立後れゆ氣味ありサンテル盛んに攻撃に出で樋上は四月以來帝國平原に於て對樋上は同人の日本遠征以來初めての柔道試合なれば大に興味を以て迎へられ定刻前已に滿員の盛況を呈

アーチチョーク

ハーフチルソン並びに柔道の首締ザー トーホール　ヘッドロック

アーチチョークは北頃の出荷の季節に向ひ一二週間の後に盛りとなるべく華村より少量き本欄で紹介したことのあるアルトス地方のアーチチョークは北頃の出荷の季節に向ひ一二週間の後に盛りとなるべく華村より少量の出荷ありとのことなるが此新農業は目下日本人間にも着目せられて居るが如く海濱に沿ひたる地面に耕作を拔術に於て其度を加へたるが知り新進年力の樋上が短軀よく防いで特に攻撃に出て殆ど常人の爲め疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二回目サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三回目兩者何れも攻撃に出て樋上は體落し巴投げを以てサンテル倒さんとすれば樋上は巴投げ、巴投げ、奈良等を用ひ尚其の得意の足掬ひ、巴投げを以てコレニ迫り難ては同人獨得のアームシーソーを使ふ樋上は柔道の首締は日本流の橋投げ又は柔道の首締を以て間斷なく樋上に迫り防戰の邊ならむとい前に樋上届せず善戰最もつよい同胞の聲援の內にタイムアップとなる

第四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五回兩者何れも攻撃に出て樋上は體落し巴投げを以てサンテル倒さんとすれば樋上は巴投げ、巴投げ、奈良等を用ひ尚其の得意の足掬ひ、巴投げを以てコレニ迫り難ては同人獨得のアームシーソーを使ふ樋上は柔道の首締は日本流の橋投げ又は柔道の首締を以て間斷なく樋上に迫り防戰の邊ならむとい前に樋上届せず善戰最もつよい同胞の聲援の內にタイムアップとなる

第六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第二十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第三十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第四十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第五十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第六十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第七十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第八十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第九十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百二十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百三十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百四十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百五十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十三回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十四回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十五回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十六回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十七回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十八回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百六十九回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百七十回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百七十一回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に其の後半に至りサンテルの疲れに乘て樋上攻撃に出でたる

第百七十二回サンテルの力量技術益々出て愈々盛んなる樋上少しも捷まず殊に

自活する女

（一七八）

青々園

一方で其う打消すと、直に傍から疑ひが頭をもたげ出す、其れは音樂會の晩に、酒の上ではあつたが、矢つ張り演名の事で恭子に嫌冒に罹つた事、醫者の診斷では心配する程の容態ではないが、病人みを言つたのを思ひ出したからである。

あの時は後になつて自分の邪推ださばかり思つたが、お辰の話を聞かない前に、自分の頭には既に其いふ疑念が起つて居たのである、丁度形がなくて影がささぬ同じやうに自分が其いふ疑念を起したのは、やつぱり恭子に不行跡な事があるからでは無からうか、そして自分は酒の上で却て其れを誘感したのではあるまいか。

其う思ふと、さつき店員たちが美人の獨り旅をさすのは危險なのに、なぜ一緒に東京へ行かない、といつた言葉も氣になつて來る、店員たちが言つたのは、恭子に不行跡な事のあるのを知つて居て其れさなく自分に注意したのではなからうか。

しかし恭子が東京へ立つたのは母親から頼つてくれ云ふ手紙がつて來たからで、其れは疑ひもなき事實で、そうして母親までが恭子さくるになつて自分を嫌くさいふ事は考へられない、だから其れだけは本當だとして、母親が病氣になつたから歸りが遅れるといふ事については、疑ひをはさむ餘地なしが光分にある、自分の前は東京へ返留した體に見せて、何處か途中で演名と會つて居るといふ事も考へられないでも無い、或は東京にた庫裏と本堂とが立つて居る。

こんな處へ伯爵ともあり人が住んで居るとは思はれぬので、お辰の言つたのがもしや間違つて居はせぬか、自分の聞き違ひでは無い、といふ疑ひもなく、小野は其う思つたので、店の方を早十五六の小僧が奥から出て來て、仕舞にして西の宮へ歸つて見ると、そういふ人は居らぬ今は居なく果して恭子からの封書が配達されていといふ返事である、外で樂いて來ていといふ事であつた。

手紙を郵便函へ入れるやうに、女中を出した遣つたが、獨りで考へて居ると不安と疑ひとが再び襲ひて來る、此の上は演名が果して今でも京都に居るか、それとも東京へ行つて了つたか、其れを確めるが必要だといふので、ぶらりと家を飛出した。

大阪まで電車で引返して、其處から京都行の急行に乘つた、そうして東山へ來た時は、もう夕暮前であつた、漸く演名と會つて居るといふ事も考へられない法相寺を捜し當たが、門も庭も荒れ果てた中に、屋根や柱の朽ちかけた庫裏と本堂とが立つて居る。

こんな處へ伯爵ともあり人が住んで居るとは思はれぬので、お辰の言つたのがもしや間違つて居はせぬか、自分の聞き違ひでは無い、といふ疑ひもなく、小野は其う思つたので、店の方を早十五六の小僧が奥から出て來て、仕舞にして西の宮へ歸つて見ると、そういふ人は居らぬ今は居なく果して恭子からの封書が配達されていといふ返事である、外で樂いて居た小野は『さてこそ』と思つて内へ飛込んだ。

小笠原群嶋（一）

海上の別天地

都會の懷ましい騒音の中からただ切つた浮浪的な生活の中から、それ切つた浮浪的な生活の中から、……近代そしてつまらい環境から……近代來た不良少年の問題は決して『都會』だけの現象として看過する事は出來ない、當局の調査によると、……云ふのに全國官私五十六の感化事業團體が收容し保護して居るのは僅にその廿分の一即ち二千人内外であるこは餘り不完全であり警のみ大きい社會事業の一つの破綻である……不良少年が都會生活の副産物であるならば……

保護を要すべき兒童が十萬もあること云ふのに全國官私五十六の感化事業團體が收容し保護して居るのは僅にその廿分の一即ち二千人内外であるこは餘り不完全であり警のみ大きい社會事業の一つの破綻である……不良少年が都會生活の副産物であるならば……

誘惑さか浮浪さか竊盗さかその他の悪の可能性を具有して居る『東京』こそもつこれ調査し保護し研究しなければならぬ課題であるが、現在東京が持つてゐるこれ等の保護、感化團體は東京府の小笠原修齋學園に東京府の井の頭感化院、それに私立東京感化院と留岡幸助氏の家庭學校の四つに過ぎないとは誰でも一度は考へなければならぬ事ではなからうか、その内府立修齋學園は他の三團體で收容の出來ない程度の不良兒を全く都會の騒音から避けさせて本土を距る五百十海里の海上の離れ島

十二月の露天の畑で西瓜が出來やうといふ小笠原島の父島の一角ケ浦にのぞむ南國的な一寒村に置いて教化しやうと府が明治四十四年此の事業を創始してから既に十二年を經てゐるが、此の特殊的なことも交通その他の事が原因して未だに餘りポピュラーになつて居ない

海底いつぱいに張りつめたさんご礁が いつの間にか紺碧の波に漁られて見へなくなるこカノーは雨を交へた風に帆をはらまして走り出した、露國未來派の畫家ブリュックに氏が描いたやうな赤土の山々にめぐらされてゐる父島の二見港は熱帶的なスコールにけむつて限りなく美しいしかも

隼のやうに走るカノーが扇ケ浦の鼻を一まはりして洲崎の濱についた時は太陽はもうかやき照つてたまなの防風林はいかに夏らしい色彩を見せてゐたこの演部の振分け山の麓にある。

川柳

氣の利かぬ親は子供と思つてる
小包はゆがんだ儘のボール箱
氣のきかぬ役ばかりする馬ゆ脚
氣のきかぬ男といはれ律義者
氣のきかぬ内が娘の諦なり

狂歌

©みのさん

一度出り小調子に乘つてデモ歌人、歌の氣でやら又出して居る
飲み過ぎジエルに一夜明しけり

特約代理店
CALIFORNIA JAPAN RICE
ORIENTAL TRADING CORP. SAN FRANCISCO
東洋貿易株式會社

桑港公認醫師會（エビ順）
内科、外科、小兒科産科、婦人科
桑港ウエスター街一九八
桑港ポスト街の間
電話フヰルモア五八四
藤森醫院

帝國大學醫學士
福田洋洲
桑港ポスト街一七二三
電話ウエスト一〇六三

桑港ポスト街一六三一
電話ウエスト七二六二
帝國醫院
加州醫科大學出身
ドクトルオブメヂシン 井木繁喜

桑港ポスト街一四二八
電話ウエスト八一二四
内外科、皮膚、泌尿器科
化學光線器完備
伊津野醫院

1731 Buchanan St S. F.
内外科、小兒科産科、婦人科
橋田慶通

1763 Post St.
醫院（電話）ウエスト九二九
住宅 フヰルモア二九元
全醫院
十全醫院

桑港ポスト街一七八〇
北河醫院
北河慶次郎

桑港グリー街一四八〇
電話フヰルモア五二八八
眞鍋産院
公認産婆 眞鍋はつよ

桑港ウエスター街一五二六
公認産婆 上田梅子
産院 上田

桑港ポスト街一六二四
電話ウエスト五〇六八
村山なみゑ
公認産婆 金門産院

桑港ポスト街一七二四
電話フヰルモア一七六一
高尾鶴松
獨逸病院嘱託通譯
桑港プッシュ街二〇一〇 電話ウエスト五六九五

日本ドラグストア
無料送付
公認調剤
大阪藥店

●強精錠 男女強精 百錠入一瓶五弗 二瓶九弗 三瓶十二弗
●通經丸 確實有効 豊剤五弗
●わきが妙藥 最新有効安全に通經し身體を健全にする月經劑 定價一弗
●ゴノタール 新發明 專門名博士發見 五弗
●やまぶき 最新有効 身體に何等の害なくして然も有効に目的を達す 三十回分一弗 九十回分五弗
●つわり錠 確實有効 如何に強きつわりも拭ふが如くなる妙藥 定價二弗
●神經衰弱復活藥 精力増進に特効あり（百粒入金四弗）
●消毒殺菌藥（座藥）（水藥） 本劑は肉体の營養を主眼とせる新強精藥にして老衰及神經衰弱
●月さらさら錠（丸藥）（水藥） 月經一二ケ月閉止せる人服用すれば速効あり子供を欲する人及び既に姙娠の方は呑むべからず（代價三弗五弗）
●サンタール丸 治痳劑にして痳病に罹つたら直に此藥を服用すれば慢性にならざる以前に全快す（代價十五日分三弗、一ケ月分五弗）
●淨血新藥 字の如く淨血新劑にして六百六號の注射を要せず體内の毒氣を除去し家庭療治として一般に歓迎さる（代價四弗）
桑港ポスト街十六百九十番 電話ウエスト一八六

加州齒科醫師會
桑港プッシュ街一九〇七
電話フヰルモア一九〇四
川口産院
公認産婆 川口藤子

桑港公認齒科醫師（いろは順）
桑港グリー街一五二六
井戸本保之助
フヰルモア七九二
桑港ポスト街一七七六
林秀樹
フヰルモア四二〇九
ポスト街二〇九ルーム四〇
サター七三一〇
西齒科醫院
桑港ポスト街一七三九
小川榮一
フヰルモア九一〇
桑港ポスト街一五三〇
田中敏太郎
ウエスト六八四
桑港ブッシュ街一五六八
山本辰雄
フヰルモア一二六八
桑港サター街一八七七
藤田省三
ウエスト八三五〇
桑港グリー街六四五車堂三階
木暮篤太郎
フヰルモア一二六〇
桑港ポスト街一六六二
檜垣益一
ウエスト二四八四

産婦人科收容隨時往診
桑港病院
公認産婆 家木英子
桑港プッシュ街一八〇八
電話フヰルモア一九八六

公認産婆
桑港プッシュ街一九五六
電話フヰルモア五八四〇
林産院
公認産婆 林イエ
助手 大下トク

瓜■瓜■瓜

待かねの金儲チヤンス

帝國平原の今年の瓜は例年にない大豊作

氣候の加減で摘採始は例年になく五月十日頃

八千人以上の人員大募集

大正拾二年五月

帝國平原
甜瓜耕作者一同
タウン家持一同

瓜■瓜■瓜

"Necessity is the mother of invention"
but
this invention is necessity of mothers.

通信販賣
子宮座藥 やまぶき
有効確實、無害保證
時代の要求で現はれた新藥
販賣所 加州羅府東第二街三〇五 オハヨー製劑社
「必要は發明の母なり」と申しますが此發明は母に必要です
定價 廿五個入 貳弗五十仙（送料不要）
Ohio Medicine Co.
P. O. Box 102 Los Angeles, Calif.

海陸特製 粕つけ
各種
新すず子粕漬
スプリング鮭かすづけ
鰯かすづけ
特製いかの塩から
サモンの鼻漬
鯖と鰯の塩漬あり
十八斤樽 二斗樽 四斗樽 卸小賣

鮮魚、野菜食料品一切
海陸商會
桑港ラグナ街壹六壹壹
電話ウエスト四五〇五

信用小切手 期日切迫

一、購讀者各位に贈呈致し置き候社用信用小切手の有効期日は五月卅一日に候
一、未だ御使用なき方は此際必ず御使用被下度願上候
一、右小切手御受取なき方は至急御通知被下度願上候

◎社用信用小切手使用細則

一、本小切手は本紙講讀料一ケ年以上御拂込みに際し現金一弗として勘定致します
一、前金拂の分では（イ）金十弗と信用小切にて一ケ年分となり（ロ）金二十弗と信用小切手にて二ケ年分となす
一、一部前金一部後金の分では（イ）金十弗五十仙と信用小切手にて半年前金半年末拂金相濟（ロ）金十弗六十仙と信用小切手にて前拂五ケ月分と後金七ケ月分の支拂となります即ち前金は一ケ月九十二仙後金は一ケ月金一弗と勘定し其内より一弗差引いた金高を御送金あればよろしいのです
一、後金拂の分では（イ）金十一弗と信用小切手にて後拂金一ケ年分となる（ロ）金十五弗と信用小切手にて後拂一年四ケ月分となる即ち一ケ月一弗と勘定し其總計から一弗引いた金高を御送金あればよろしい
一、本小切手は本人サインの上他に讓渡すことが出來ます購讀料一ケ年分に對する一弗の効果に變動ありません
一、本小切手は本年三月一日より向ふ三ケ月間即ち五月三十一日まで有効であります其後は無効になります
一、本小切手は社用でありますから銀行に入れてはいけません本社に送らるゝ際には定めの處に署名を願ひます

千九百二十三年五月

日米新聞社
營業部